

〈資料〉

PSW 業務実態・意識調査票

本調査は日本精神保健福祉士協会医療福祉経済部業務検討委員会による PSW 業務意識・実態調査です。精神保健福祉士は国家資格化がなされましたが、所属機関やマンパワーの面で業務内容が大きく異なっていると考えられます。

今回は、調査票（A）（B）にてPSWの属性調査、PSW業務の実施状況、重視度、業務遂行の自信の意識調査を、また調査票（C）にて業務実態の調査を行わせていただきます。

精神保健福祉士の専門的業務を検討していくうえでの貴重な資料といたしますので、ご多忙とは思いますが、ご協力をお願いいたします。

なお、調査結果は協会機関紙等にて後日報告させていただきます。また、調査票の返送は、同封いたしました返信用封筒にて 月 日までにご返送いただきますようお願いいたします。

調査票 (A)

- [illegible]

- 8 一般系大学等 _____ 一般養成施設等 (1年)
 9 一般系短大等3年 _____ 実務1年 _____ 一般養成施設等 (1年)
 10 一般系短大等2年 _____ 実務2年 _____ 一般養成施設等 (1年)
 11 実務4年 _____ 一般養成施設等 (1年)
 12 実務5年 _____ 講習会 (平成15年3月31日まで)

(6) PSWとしての従事期間 [年 カ月]

(7) 所属機関について (総合病院、精神科病院については病院病床数を、社会復帰施設およびその他の項目にはその種別名をご記入ください)

1. 総合病院 [床] 2. 民間精神科病院 [床] 3. 公立精神科病院 [床]
 4. クリニック (診療所) 5. 社会復帰施設 [] 6. 保健所
 7. 精神保健福祉センター 8. 作業所 9. 教育機関 10. その他 []

*あなたの所属機関がある県名をご記入ください。 [] 県

(8) 次の①～④は所属機関が病院の方のみご記入ください。

①所属機関のPSW配置人数は? (*デイケア・デイナイトケア専任は除く) [名]

②PSW1名についての病床数は? [床]

③所属機関の1年間の平均在院日数は? [日]

参考 一年間の平均在院日数 = $\frac{\text{年間在院患者延べ数}}{1/2 \times [\text{年間入院患者数} + \text{年間退院患者数}]}$

④PSWの所属部署は?

1. 独立 2. 事務 3. 看護 4. 医局 5. その他 []

(9) 日常業務のなかでPSW業務として認知できる業務は、どの程度の割合を示していると思われますか。

1. 100% 2. 90%位 3. 80%位 4. 70%位 5. 60%位 6. 50%位
 7. 40%位 8. 30%位 9. 20%位 10. 10%以下

(10) 100%と回答されなかった方は「PSWが行わなくてもよい業務も行っている」とお考えかと思われます。その業務はどの職種などが行うべきだとお考えですか。 (複数回答可)

1. 事務系 2. 看護系 3. 心理系 4. 医師 5. 当事者または家族
 6. 他機関の職員 7. その他 []

(11) あなた自身はスーパービジョンを受けたことがありますか? また、必要ですか?

1. ある ⇒ [a 必要 b 不要] 2. ない ⇒ [a 受けたい b 受ける必要ない]

(12) あなたの年収について、差し支えなければ教えてください。

1. 100万円未満 2. 100-200万円 3. 200-300万円 4. 300-400万円
 5. 400-500万円 6. 500-600万円 7. 600-700万円 8. 700-800万円
 9. 800-900万円 10. 900-1,000万円 11. 1,000万円以上

調査票 (B)

あなたが現在行っている PSW 業務の実施状況、業務重視度、業務遂行の自信について各項目の番号に○を記してください。各項目につきましては、PSW 業務指針の具体的内容を基本にし、若干項目を追加してあります。

あなたご自身のお考えを各業務項目についてお示しいただきますようお願いいたします。

【個別援助業務】

調査票 (B)	(A) 業務実施状況 その業務を行っていますか？	(B) 業務重視度 その業務は重要ですか？	(C) 業務遂行の自信 その業務遂行の自信は？
1. 受診する方法や、医療供給体制などの説明	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
2. 当該施設への入院（入所）時オリエンテーションおよび手続き	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
3. 当該施設からの退院（退所）にあたっての調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
4. 当事者からの当該施設環境に関する訴えの対応または当事者と職員間の調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
5. 医療費、生活費など経済問題にかかわる調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

6. 就労または職業リハビリテーション（作業所、授産施設等）に関する調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
7. 住宅の維持・確保または入所施設（生活訓練施設等）の選定・確保に関する調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
8. 就園、就学、復学、転校など教育問題全般にかかわる調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
9. 当事者とその家族間または当該施設とその家族間の調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
10. 日常生活上の調整・援助（代理行為を含む）	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
11. 治療および生活の適応を図るための心理情緒的援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
12. 精神障害者に対する差別、治療上の人権問題に対し、関係機関紹介などの調整・援助	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

* PSWの個別援助業務について、前述の項目以外でPSWの個別援助業務と認知されている業務があれば、次のA～Cの欄に具体的に業務内容をご記入のうえ、実施状況、重視度、業務遂行の自信の番号に○を記してください。

A.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
B.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
C.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

【集団援助業務】

調査票 (B)	(A) 業務実施状況 その業務を行っていますか？	(B) 業務重視度 その業務は重要ですか？	(C) 業務遂行の自信 その業務遂行の自信は？
13. デイケアにおけるグループワーク	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
14. アルコール・薬物依存症者を対象としたグループワーク * 13を除く	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
15. アルコール・薬物依存症者の家族を対象としたグループワーク（家族教室を含む）	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
16. 精神障害者を対象としたグループワーク * 13、14を除く	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
17. 精神障害者の家族を対象としたグループワーク（家族教室を含む）	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

* PSWの集団援助業務について、前述の項目以外でPSWの集団援助業務と認知されている業務があれば、次のD～Fの欄に具体的に業務内容をご記入のうえ、実施状況、重視度、業務遂行の自信の番号に○を記してください。

D.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
E.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
F.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

[地域活動業務・関連業務・その他]

調査票 (B)	(A) 業務実施状況 その業務を行っていますか？	(B) 業務重視度 その業務は重要ですか？	(C) 業務遂行の自信 その業務遂行の自信は？
18. 所属機関内の各種会議（ケースカンファレンス、プログラム検討などを含む）	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
19. 地域関連機関の各種会議（ケアマネジメントなどを含む）	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
20. 所属機関内の行事（運動会、文化祭など）の運営	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
21. 地域関連機関主催の行事（バザーなど）への協力、参加	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
22. 精神保健福祉にかかわる普及活動	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
23. 当該施設と地域住民間あるいは当事者と地域住民間の調整	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
24. 地域ネットワーク、社会資源の開拓・維持・調整など	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
25. ボランティアの育成・調整	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

26. セルフヘルプグループ(患者会、家族会など)への支援	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
27. 研修・研究活動または学会などへの参加・発表	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
28. 教育(講義)・実習指導	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
29. ケース記録、日報、年報、統計作成などの情報処理	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
30. [機関の運営事務] 機関の運営における人事、給与等の事務全般。または補助金、運営費の書類作成等の事務	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
31. [機関の維持管理業務] 機関内の備品の維持管理、清掃整備、施設管理自主製品の管理、納品など	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
32. SSTを含む指導訓練	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

* PSWの地域活動業務、関連業務について、前述の項目以外でPSWの地域活動業務、関連業務と認知されている業務があれば、次のG～Iの欄に具体的に業務内容をご記入のうえ、実施状況、重視度、業務遂行の自信の番号に○を記してください。

G.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
H.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
I.	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

* 次の項目（33～38）につきましては、診療報酬上に位置づけられた業務内容ですので、医療機関に所属されているPSWの方のみご回答をお願いいたします。

診療報酬上の専門療法 33. 精神科退院指導	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
診療報酬上の専門療法 34. 精神科退院前訪問指導	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
診療報酬上の専門療法 35. 精神科訪問看護・指導	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
診療報酬上の専門療法 36. 入院生活技能訓練法 [SST]	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
診療報酬上の専門療法 37. 入院集団精神療法	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない
診療報酬上の専門療法 38. 通院集団精神療法	1. よく行っている 2. 時々行っている 3. どちらともいえない 4. あまり行っていない 5. 行っていない	1. かなり重要だと思う 2. 少し重要だと思う 3. どちらともいえない 4. あまり重要と思わない 5. 重要だと思わない	1. 非常に自信がある 2. 少し自信がある 3. どちらともいえない 4. あまり自信がない 5. 自信がない

調査票 (C)

平成13年10月1日（月）－10月7日（日）の間の1日を選んで、あなた自身が行った個別援助・集団援助・関連業務についてご記入ください。

個別援助

[平成13年10月 日（曜日）の日報]

- ③ 0 症状性を含む器質性精神障害（アルツハイマー病、血管性痴呆等）
 1 精神作用物質による精神および行動の障害（アルコール、覚せい剤等）
 2 統合失調症（精神分裂病）、分裂病型障害および妄想性障害
 3 気分（感情）障害
 4 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害
 5 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 ※病名区分はICD-10を準用しています
 6 成人の人格および行動の障害
 7 知的障害
 8 心理的発達の障害
 9 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害および特定不能の精神障害
 10 0に属さないてんかん
 11 その他

① 1 男性
2 女性

④ 1 入院中
2 外来

⑥ 1 本人
2 家族
3 PSW
4 医師
5 看護職員
6 その他の職員
7 関連諸機関
8 その他

⑦ 1 面接
2 電話
3 その他

⑧ 1 当事者本人
2 家族
3 その他

⑤ 現在入院中の人は
今回の入院期間を記入

⑨ [別紙] 業務内容分類項目
1～12のうち、主に該当する
記号、該当項目がない場合は
Xとご記入ください

⑩ 単居生活者には○を記入
入所・入院中の場合は単
居生活が十分予想される
人は○

	① 性別	② 年齢	③ 病名	④ 入院 外来	⑤ 入院 期間	⑥ 申出 経路	⑦ 援助 手段	⑧ 援助対象	⑨ 援助内容 (複数回答可)	⑩ 単居生 活者
1										
2										
3										
4										
5										

	① 性別	② 年齢	③ 病名	④ 入院 外来	⑤ 入院 期間	⑥ 申出 経路	⑦ 援助 手段	⑧ 援助対象	⑨ 援助内容 (複数回答可)	⑩ 単居生 活者
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										

※個別援助の数がこの票の枠数を超える場合は、この用紙をコピーして添付してください。

集団援助

[平成13年10月 日 (曜日) の業務]

[別紙] 業務内容分類項目13～17のうち、該当する番号と被援助者の人数および所要時間をご記入ください。

業務内容分類項目 (13～17の選択)	被援助者の人数	所要時間
①		時間 分
②		時間 分
③		時間 分

※ 該当する項目が13～17にない場合は、下の欄に具体的内容をご記入ください。

具体的内容	被援助者の人数	所要時間
①		時間 分
②		時間 分
③		時間 分

関連業務

[平成13年10月 日 (曜日) の業務]

[別紙] 業務内容分類項目18～32のうち、該当する番号と所要時間をご記入ください。

業務内容分類項目 (18～32の選択)	所要時間
①	時間 分
②	時間 分
③	時間 分
④	時間 分
⑤	時間 分

※ 該当する項目がない場合は、下の欄に具体的内容をご記入ください。

具体的内容	所要時間
①	時間 分
②	時間 分
③	時間 分

※ 業務の数がこの票の枠数を超える場合は、この用紙をコピーして使用してください。

◎ この度は、ご多忙のなか、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。
今後とも、よろしくお願いいたします。

[別紙]

PSW 業務内容調査 調査票 (C) の援助内容分類項目

* 今回のアンケート・調査票 (C) 援助内容・業務分類の欄では、各業務分類項目を以下に示す内容としてください (各項目につきましては、日本 PSW 協会の業務指針を基に一部アンケート用に改編いたしました)。

個別援助

1. **受診援助** : 受診にまで至っていない、または治療中断のケースについて受診に至らない問題の調整・援助 (ただし、経済問題調整、家族問題調整、就労問題援助、教育問題援助、住宅問題援助の項目は除く)。受診方法、医療供給体制など精神科医療に関する情報提供。
2. **入院 (入所) 援助** : 当該施設への入院 (入所) 時オリエンテーションおよび手続き。入院 (入所) によって生じる問題の調整・援助 (ただし、経済問題調整、家族問題調整、就労問題援助、教育問題援助、住宅問題援助の項目は除く)。
3. **退院 (退所) 援助** : 当該施設からの退院 (退所) にあたっての調整・援助 (ただし、経済問題調整、家族問題調整、就労問題援助、教育問題援助、住宅問題援助の項目は除く)。他の治療機関、施設などへの転院、転所を含む。
4. **療養上の問題調整** : 当事者からの当該施設環境に関する訴えの対応または当事者と職員間の関係調整・援助。
5. **経済問題調整** : 各種福祉・保険制度等の活用による経済問題を解決するための援助および家族等からの経済的支援、財産上の問題の調整・援助。
6. **就労問題援助** : 就労 (福祉的就労を含む) または職業リハビリテーションに関する問題の調整・援助。
7. **住宅問題援助** : 住宅 (施設等を含む) に関する問題の調整・援助。
8. **教育問題援助** : 就学、復学、転校など教育にかかわる問題の調整・援助。
9. **家族問題調整** : 当事者とその家族間または当該施設とその家族間の問題調整・援助。
10. **日常生活援助** : 日常生活を維持するために必要な食事、買物、金銭管理等の基本的な生活手段確保のための調整・援助 (代理行為も含む)。
11. **心理情緒的援助** : 治療および生活の適応を図るため、または傷病や障害の受容過程における精神的苦痛の軽減のための心理情緒的援助。

12. **人権に関する業務** : 精神保健福祉法上の告知。保護者選任手続き等の援助。退院請求、医療内容の不服等に関しての社会資源の紹介。または精神障害者に対する差別などへの対応。

集団援助

13. **デイケアにおけるグループワーク**
14. **アルコール依存症（薬物依存症等含む）本人を対象としたグループワーク**
15. **アルコール依存症（薬物依存症等含む）の家族を対象としたグループワーク**（家族教室を含む）
16. **精神障害者を対象としたグループワーク**（14のアルコール依存症等本人を除く）
17. **精神障害者の家族を対象としたグループワーク**（家族教室を含む）（15のアルコール依存症等の家族を除く）

関連業務

18. **所属機関内の各種会議** : ケースカンファレンスなど当事者の治療、リハビリテーション、社会復帰に向けた職種間の会議。または、所属機関内での業務検討、プログラム検討および情報の共有化等を図るための会議。
19. **地域関連機関の各種会議** : 当事者の処遇についての地域関連機関の関係者が症例検討または支援体制の決定を行う会議（ケアマネジメント含む）。または地域関連機関からの情報収集、地域関連機関への情報提供を行うための会議。
20. **所属機関内の行事の運営** : 所属機関主催の運動会、文化祭など行事運営への参加。
21. **地域関連機関主催の行事への協力、参加** : 地域関連機関主催のバザー、運動会など行事への協力、参加。
22. **精神保健福祉普及活動** : 精神保健福祉にかかわる諸団体および公的機関との連携による精神保健福祉普及活動、または日本精神保健福祉士協会などによる精神保健福祉普及活動。
23. **近隣関係調整業務** : 当該施設と地域住民間、あるいは当事者と地域住民間に生じた問題の調整・援助。
24. **社会資源の開拓** : 地域ネットワーク、社会資源（作業所、グループホームなど）の開拓・維持・調整。
25. **ボランティア育成・調整** : ボランティアの開拓、育成への協力、連携等の調整・援助。

26. セルフヘルプグループ（患者会、家族会など）への支援
27. 研修・研究・学会などへの参加、発表（自己啓発および業務の向上を目指す取組み）
28. 教育（講義）・実習指導：精神保健福祉に関連する講義、実習生の指導など。
29. 情報処理：ケース記録、日報、月報、年報、統計の作成および情報管理。
30. 所属機関の運営事務：所属機関の運営における人事、給与等に関する事務。補助金、運営費等の事務処理および運営上の必要書類作成など。
31. 所属機関の維持管理業務：施設内備品の維持管理および清掃整備などの管理。施設で作成した製品の管理・納品。
32. 指導訓練（診療報酬に算定しない SST を含む）

診療報酬上の専門療法

33. 精神科退院指導：医師、看護婦等と共同した退院後に必要となるサービス計画の策定および指導。
34. 精神科退院前訪問指導：退院に先立って患者宅を訪問したうえで行う退院後の療養上必要な指導。
35. 精神科訪問看護・指導：通院患者宅を訪問したうえで行う看護または療養上必要な指導。
36. 入院生活技能訓練法：入院患者に対し1回15人を限度とした、看護師等と共同して行う生活技能訓練法。
37. 入院集団精神療法：入院患者に対し1回15人を限度とした、精神科医と共同で行う集団精神療法。
38. 通院集団精神療法：通院患者に対し1回10人を限度とした、精神科医と共同で行う集団精神療法。

編集後記

日本精神保健福祉士協会医療福祉経済部業務検討委員会は、その委員構成を医療機関、社会復帰施設、作業所、教育機関に所属する精神保健福祉士とし、助言者として日本福祉大学の教授にご参加をいただいた。そして委員会は、愛知県刈谷市にて、おおむね月1回のペースで休日または夜に開催された。

同業務検討委員会の今回の目的は、精神保健福祉士

の業務を調査し、統計分析によって検討、報告することであった。その内容には皆様からの意見や評価をいただくとして、こうして編集され、皆様に報告できたことが何よりも感慨深く、一仕事を終えた充実感に浸っている。

今回の報告がこれからの精神保健福祉士業務や専門性の検討、研究の一材料になればと願いつつ。

日本精神保健福祉士協会医療福祉経済部業務検討委員会

担当副会長

荒田 寛 (国立精神・神経センター精神保健研究所)

医療福祉経済部部長

竹中 秀彦 (京ヶ峰岡田病院)

委員長

小久保裕美 (日本福祉大学)

委員

石黒 千花 (一ノ草病院)

奥村 明 (総合心療センターひなが)

佐野 明子 (京ヶ峰岡田病院)

竹内希代子 (守山荘病院)

田中 研一 (刈谷病院)

樋渡 敏 (援護寮豊明)

水野 啓章 (あおみJセンター)

助言者

若松 利昭 (日本福祉大学)

『精神保健福祉』通巻27号別冊

日本精神保健福祉士協会員に関する業務統計調査報告

2004年3月22日 印刷

2004年3月30日 発行

頒布価格 1,000円 (税込)

編集 日本精神保健福祉士協会医療福祉経済部
業務検討委員会

発行者 会長 高橋 一

発行所 日本精神保健福祉士協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目11番4号

TSKビル7F-B

TEL 03-5366-3152 FAX 03-5366-2993

制作 株式会社 へるす出版事業部